

聖籠町訓令第4号

聖籠町職員自主研究グループ活動助成金交付要綱を次のように定める。

平成二十五年三月二十一日

聖籠町長 渡邊 廣吉

聖籠町職員自主研究グループ活動助成金交付要綱

(目的)

第一条 この訓令は、町行政に関する事項について、自主的に調査研究を行う職員で構成するグループ（以下「研究グループ」という。）に助成金を交付することにより、職員相互の自己啓発意欲を増進し、もって効果的かつ効率的な行政運営に資することを目的とする。

(助成の対象)

第二条 助成の対象は、職員二人以上（原則として同一の職場の職員のみで構成される場合を除く。）で自主的に結成され、次に掲げる事項について調査研究をするグループとする。

- 一 町の行政運営の効率化に関する事項
- 二 事務事業に関する専門的事項
- 三 町が実施すべき施策に関する事項
- 四 その他町行政の推進に資するもので町長が適当と認める事項

(助成対象経費)

第三条 研究グループに対する助成金は、予算の範囲内で交付するものとし、前条各号の調査研究活動に要する次に掲げる経費を対象に、助成するものとする。

- 一 図書、資料等の購入
- 二 指導助言者等に対する謝礼
- 三 会場借上料

四 交通費

五 その他調査研究に必要な経費

(助成の申請)

第四条 助成を受けようとする研究グループの代表者(以下「申請者」という。)は、自主研究グループ助成申請書(別記様式第一号)に所属長の承認を受け、町長に提出するものとする。

(助成の決定)

第五条 町長は、前条の申請があつたときは、その内容を審査し、助成の可否を決定し、自主研究グループ助成決定通知書(別記様式第二号)により申請者に通知するものとする。

2 町長は、前項の規定による通知後、速やかに前条の申請書に基づく概算活動経費を申請者に支給するものとする。

(町有施設等の使用)

第六条 町の施設又はパソコン等の管理者は、前条の助成決定通知を受けた研究グループが、調査研究活動のため当該施設又はパソコン等の使用を希望するときは、公務に支障を及ぼさない場合に限り、それらの使用を許可するものとする。

(活動期間及び活動時間)

第七条 研究グループの助成対象となる調査研究活動は、申請年度内で終了するものとする。

2 研究グループの活動は、勤務時間外に行うものとする。ただし、職務に専念する義務の免除について任命権者の承認を受けたときは、この限りでない。

(報告書の提出)

第八条 申請者は、研究グループ活動が終了したときは、

その日から三十日以内又は三月三十一日のいずれか早い期日に、自主研究グループ活動報告書（別記様式第三号）を町長に提出するものとする。

（助成金の精算）

第九条 申請者は、前条の活動報告書の提出と同時に自主研究グループ活動経費報告書（別記様式第四号）を町長に提出しなければならない。この場合において、町長は第四条の概算活動経費の額を上回ったときは、その差額を支給し、当該活動経費の額を下回ったときは、その差額を返還させなければならない。

（助成金の返還）

第十条 町長は、研究グループが次のいずれかに該当すると認められる場合は、助成金の全部又は一部を返還させることができる。

- 一 不正な手段により助成金の交付を受けたとき。
- 二 正当な理由なく研究活動が行われていないと認められるとき。
- 三 正当な理由なく報告書を提出しなかったとき。

（研究成果の公表等）

第十一条 町長は、研究グループの成果を広く職員に公表するとともに、その成果を町の行政運営に活用されるよう努めるものとする。

（その他）

第十二条 この訓令に定めるもののほか、この訓令の施行に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この訓令は、平成二十五年四月一日から施行する。

聖籠町長 様

申請者 研究グループ名
代表者の所属
職・氏名



自主研究グループ助成申請書

自主研究グループ活動について、次のとおり申請します。

記

研究のテーマ	
研究の目的	
研究内容 【具体的に記入すること】	
研究の期間	年 月 日～ 年 月 日

様

聖籠町長

印

自主研究グループ助成決定通知書

年 月 日付けで申請のあった自主研究グループ助成について、次のとおり決定した
ので通知します。

記

決定内容	
研究のテーマ	
グループ代表者	
グループ構成員 名	
研究の期間 年 月 日～ 年 月 日	
助成決定額 円	
備考	

聖籠町長 様

申請者 研究グループ名
代表者の所属
職・氏名



自主研究グループ活動報告書

次のとおり、自主研究グループ活動について報告します。

記

研究のテーマ	
研究の目的	
研究の期間	年 月 日～ 年 月 日
研究内容 〔具体的に記入 すること〕	
研究の成果	別紙のとおり

活動状況		日時、場所、 人員等具体的 に記入すること		合計 名(代表者も含めて下記に記入すること。)	
所	属	職	名	氏	名

※その他資料等がある場合には、添付すること

聖籠町長 様

申請者 研究グループ名
 代表者の所属
 職・氏名

印

自主研究グループ活動経費報告書

次のとおり、自主研究グループ活動経費を報告します。

記

申請時概算経費	_____ 円	
交付助成額	_____ 円	
研究グループ活動に要した費用 [具体的に記入すること] ※領収書添付	費 目	金 額
		円
		円
		円
		円
		円
		円
		円
合計	_____ 円	
助成金過不足	あ り な し	
過不足を生じた理由		

